

〔明治十六年二月〕

- ・町村立・私立諸学校取締に付達
- ・政談・學術演説等に学校充用の事を禁止する内達
- ・東京大学教授兼東京大学法学部長に穂積陳重を任命の事他

府県へ達ノ事

本年中各府県へ示達セシモノ十五件ニシテ之ヲ區別スレハ専門教育ニ係ルモノ四件普通教育及ヒ学校ノ設置取締ニ係ルモノ各三件学区学務委員生徒学事年報及ヒ教育奨励ニ係ルモノ各一件ナリ又各府県へ内訓ヲ発スルモノ七件ニシテ之ヲ概別スレハ政談若クハ學術演説ノ取締ニ係ルモノ五件専門教育及ヒ就学督責ニ係ルモノ各一件トス茲ニ其要領ヲ摘録スルコト左ノ如シ

明治十五年二月十三日第一号ヲ以テ十四年^{〔加筆〕}第二十九号達師範学校教則大綱第十四条及ヒ同年第三十四号達ニ基キ終身有効ノ卒業証書ヲ授与シタル節ハ其族籍姓名履歴并ニ情由等ヲ具シ開申致ス可キ旨ヲ達ス是レ終身有効ノ卒業証書ヲ授与セシ者ノ履歴情由等ヲ調査スルハ亦教育監督上ノ要件タリヲ以テナリ

三月二十五日第二号ヲ以テ十四年第二十八号達中学校教則大綱第三条但書ヲ英語ハ之ヲ欠キ又ハ仏語若クハ独語ヲ以テ之ヲ換フルコトヲ得且唱歌ハ教授法等ノ整フヲ待テ之ヲ設クヘシ以下之ニ倣フト改正ノ旨ヲ達ス是レ英語ハ土地ノ情況ニヨリ之ヲ欠

キ又ハ他ノ外国語ヲ教フルヲ便利トスルモノアルヲ以テナリ
 四月一日医学校卒業生開業免状付与ニ係ル本年第四号布達ハ全
 ク各地方医学校規模ノ進度ニ随ヒ開業試験ヲ要セス直ニ免状ヲ
 付与スヘキ特別ノ資格ヲ指示スルモノニシテ地方ノ情況ニ由リ
 該資格ヲ具フル医学校ヲ開ケ難キモノハ稍簡易ナル医学教育ノ
 法ヲ以テ生徒ヲ養成シ差支ナキ旨ヲ内達ス蓋シ府県ニ於テ第四
 号布達ノ制限ニ合格セサル医学校ヲ設クルモ益ナシト思惟シ或
 ハ既設ノ学校ヲモ廢止セントスルノ虞アレハナリ○十七日第三
 号ヲ以テ町村立私立諸学校ノ既ニ設置シタルモノ及ヒ将来設置
 スルモノ共總テ精密ニ監督調査ヲ遂ケ其教旨ノ国安ヲ妨害シ風
 俗ヲ紊乱シ心身ヲ損害スルカ如キ恐レアルモノハ勿論苟モ教育
 上ニ弊害ヲ生スヘシト認ムルモノハ嚴重ニ処分スヘキ旨ヲ達ス
 是レ町村立私立学校取締上ニ於テハ町村立私立学校設置廢止規
 則ノ設アリ又教科書採用方心得及ヒ小学校中学校教師範学校教則
 大綱等ヲ示達シタリト雖教育改良上ニ一層ノ注意ヲ加ヘサルヲ
 得サルノ事情アルヲ以テナリ
 五月二十七日第四号ヲ以テ医学校通則ヲ達ス是レ医学ハ衛生上
 ノ一大要務ニシテ其学校ハ亦各地方ニ棋布スルノ形状アリト雖
 其教則ノ完備シテ授業ノ宜ヲ得タルモノ甚寡キハ寔ニ医学ノ欠
 典ト謂ハサルヲ得ス故ニ該達ヲ發シ各府県ヲシテ之ニ依遵シ其
 管内ノ医学教育ヲ拡充シ良医ヲ養成シ以テ之カ改良播及ヲ計画
 セシム其通則ノ大要ヲ挙クレハ医学校ヲ分テ甲乙二種トナシ甲
 種ノ学校ハ醫師ノ具成ヲ図ルカ為ニ設クルモノニシテ其学科ハ
 少クモ醫師タルモノ、尋常当ニ修ムヘキ科目ヲ置クヲ以テ其最

低限ト為シ乙種ノ学校ハ専ラ醫師ノ速成ヲ図ルカ為ニ設クルモ
 ノニシテ之ヲ甲種ニ比スレハ其実験ニ在テハ相伯仲スヘシト雖
 学理ニ至テハ敢テ高尚ニ陟ラシムルヲ要セサルモノトス
 六月二十四日政談演說等ニ学校ヲ充用セシメサルハ勿論教育上
 不都合ヲ生スル恐レアルモノハ總テ其充用ヲ禁スヘキ旨ヲ内達
 ス蓋シ十四年第三十八号達学校仮用上取締ノ件ハ其手続等ノ明
 挙ナキヲ以テ府県ニ於テ之カ施行上標的ヲ得ルニ困ミ亦此等ノ
 取締ハ各地方一轍ニ出テシムルヲ緊要トナスヲ以テナリ○二十
 七日十四年一月二十九日内達就学督責規則起草心得第六條第二
 項及ヒ第四項ニ係ルノ件ハ其儀ニ及ハサル旨ヲ内達ス蓋シ該條
 第二項及ヒ第四項ニ該当スル父母後見人等ヲ処分ノ都度之ヲ伺
 出シメシハ遽ニ苛嚴ニ陟ランヲ恐レ一時之ヲ要セシモ今ハ地方
 長官ノ專決ニ委テ妨ケナキニ由ルヲ以テナリ
 七月三日学校生徒ニシテ妄ニ學術演說ヲ為スハ教育上不都合ナ
 ルヲ以テ相成ラサル等ノ旨ヲ内達ス蓋シ生徒タルモノハ其智徳
 ノ未タ長セス其材芸ノ未タ達セサルヲ以テ唯一意ニ教師ノ指導
 ニ就キ決シテ他人ノ事ニ関与スルカ如キ行為アル可ラサルヲ以
 テナリ 太政官明治八年第一百十九号公達及明治十二年五月内達
 官吏講談演說ニ係ル件ハ亦学務委員ヘモ訓示シ取締致スヘキ旨
 ヲ内達ス蓋シ学務委員ハ教育令第十二條ニ府知事県令ノ監督ニ
 属スルノ明文アリ故ニ地方長官ニ於テ其檢束ヲ加フルヲ必要ト
 スルハ之カ訓誨ヲ下タスノ權アルヲ以テナリ○十五日第五号
 ヲ以テ府県立医学校ヲ設置セントスルモノハ十四年第四号達府
 県立学校等設置廢止規則中第一條ノ事項外病院ノ種別、距離、

臨床実験ニ充ツヘキ患者ノ定員ヲ具シテ伺出尋常患者ノ概數病院ノ名称院長ノ履歴ヲ具シテ開申スヘキ旨ヲ達ス是レ医学校通則ニ拠リ府県立医学校規則伺出ノ節其準備トスヘキ病院ノ果シテ臨床講義ノ用ニ供スルニ足ルヤ否ノ調査ヲ要スルヲ以テナリ
○十八日第六号ヲ以テ藥学校通則ヲ達ス是レ藥学ハ医学ト対立セル衛生上ノ一大要務ナリト雖本邦ノ旧習ヲ觀ルニ藥劑ノ業ハ概ネ医師ノ兼職ニ屬シ藥舖藥商ニ藥学上ノ智識ヲ有スルモノ寡キハ衛生上ノ欠典タルヲ以テ該通則ヲ頒行シ藥学振起ノ道ヲ計画セシム其通則ノ大要ヲ挙クレハ藥学校ヲ分テ甲乙ノ二種トナシ甲種ノ学校ハ藥劑師ノ具成ヲ図リ該業ヲ営ムニ須要ナル尋常ノ学科ヲ教授スル所トナシ乙種ノ学校ハ該業ヲ営ムニ欠クヘカラサル簡易ノ学科ヲ教授スル所トナシ其修業年限モ亦二箇年ヲ以テ定度トシテ藥劑師ヲ徧ク各地方ニ配給シ其急需ニ応スルヲ期スルモノトス○二十七日太政官布告達提灯印、官記式、營業、政務叙述、講談演説、宮内省達賀表書式ノ件等ハ府県立町村立学校長教員及ヒ府県立学校書記ヘモ適用致スヘキ旨ヲ内達ス蓋シ十四年太政官第五十二号及ヒ本年第八号達ヲ以テ府県立町村立学校長教員及ヒ府県立学校書記ノ准官等ヲ定メラレシニ由ルヲ以テナリ
八月二十八日第七号ヲ以テ高等若クハ中等師範学科卒業證書所持ノ者等学力優等授業練熟品行端正ノ証跡アル者ニハ試験ヲ須ヒス更ニ七ヶ年有効ノ卒業證書ヲ与フルヲ得ヘキ旨ヲ達ス是レ善良ノ教員其人ニ乏シキハ目下ノ通患ナルヲ以テ師範学校教則大綱第十五条ノ資格ヲ悉ク具有セサルモ学力品行等卓越ノ者ニ

ハ更ニ證書ヲ与ヘテ学事ニ勉勵スルノ志念ヲ益^(加筆)鞏固ニシ併セテ職業継続ノ幸ヲ得シムルハ教育上ノ一要務タルヲ以テナリ
九月十二日第八号ヲ以テ学区々画等処分済開申ノ表式ヲ達ス是レ学区々画ハ教育上ノ要件ナルカ故二十四年第一号達ヲ以テ其区画方法ヲ示シ第九号達ヲ以テ処分済学区ノ幅員等ヲ開申セシムルモ遺漏等アリテ未タ調査ノ要領ヲ得サルヲ以テナリ○十九日公立私立学校ニ於テ教授ニ従事スルモノハ総テ教員ニ準シ取締致スヘキ旨ヲ内達ス蓋シ学校授業生助手等ノ行為ハ生徒教養上ニ影響スルコト尠カラスシテ教員同様取締ヲ要スヘキヲ以テナリ○二十五日第九号ヲ以テ府県ニ於テ修学ノ為メ公費ヲ以テ生徒ヲ内外国学校等ヘ出ストキハ其修学ノ場所教養ノ目的等ヲ開申スヘキ旨ヲ達ス是レ地方ノ公費ヲ以テ特ニ生徒ヲ教養スルモ其修学ノ方法等宜ヲ得サレハ竟ニ其予期ニ違フノ恐アリ之カ調査ヲナスハ亦教育上ニ須要ナルヲ以テナリ
十月六日第十号ヲ以テ明治十五年学事年報開列条項ヲ達シ諸野表十六種ヲ配付ス
十一月二十九日第十一号ヲ以テ府県立学校等設置廢止規則第一条第七項第二条第七項及ヒ第三条第五項ニ関スル府県会ノ議決ヲ認可スルトキハ予メ伺出ツヘキ旨ヲ達シ又第十二号ヲ以テ町村ノ学事ニシテ府知事県令ノ認可ヲ經ヘキモノハ区町村会ノ評決ヲ認可スル前予メ其指揮ヲ受ケシムヘキ旨ヲ達ス是レ府県会ノ議決若クハ町村会ノ評決ニヨリテ教育事業ニ影響スルノ場合等ニ於テハ予メ上司ノ指揮ヲ受ケシムルハ学事施設上ニ緊要ナルヲ以テナリ

十二月七日第十三号ヲ以テ本年第五十六号布告ニ拠リ特ニ学務委員ヲ置ントスルトキハ其職權及薦挙方法等ハ府知事県令ニ於テ取調伺出ツヘキ旨ヲ達ス是レ該布告ニヨリ小学校設置区域ノ外数町村聯合シテ中学校等ヲ設置スルトキハ特ニ学務委員ヲ置クヲ得ルヲ以テナリ○十六日第十四号ヲ以テ医学校通則及ヒ薬学校通則ニ由リ医学士若クハ製薬士等ニ代フヘキ者ノ履歴書式ヲ達ス○二十八日第十五号ヲ以テ地方教育奨励ノ為学事賞与例并ニ学事奨励品附与例ヲ達ス是レ賞与ノ特典ヲ設ケ公私立学校書籍館、幼稚園、教育博物館ヘ奨励品ヲ附与シ教育ニ関スル一切ノ職員及ヒ生徒等ヲ奨励スルノ件ハ十四年七月中上請允裁ヲ得シヲ以テナリ

直轄部局ヘ達ノ事

本年中直轄部局ヘ示達セシモノ三十六件ニシテ之ヲ區別スレハ学校教則及ヒ規則ニ係ルモノ七件外国教師ニ係ルモノ一件生徒取締ニ係ルモノ四件経費ニ係ルモノ十五件土地家屋ニ係ルモノ六件雑事三件トス茲ニ其要領ヲ摘録スルコト左ノ如シ

一月十三日吏員採用ノ際会計主任ヲ命スヘキ者ハ右採用ノ儀ト併セテ会計主任ヲ命シ度旨ヲ具状スヘク且右会計主任ヲ命スルハ都テ本省ニ於テ取計ヘキ旨及ヒ会計主任吏員ノ代理ヲ命スルハ会計局長ト協議処分スヘキ旨ヲ東京図書館ヘ達ス○二十七日雇外国教師ノ内満期解雇セントスルハ予メ具申致スヘキ旨ヲ東京大学東京外国語学校ヘ達ス

二月四日附属小学校教則ノ儀十四年第十二号達ニ基キ改正スヘキ旨ヲ東京師範学校ヘ達ス○八日小学師範学科教則ヲ改正スヘ

キ旨ヲ同校ヘ達ス○十日東京大学所属神田区表神保町十三番地建家ノ内該校新築用材補助ノ為充用ノ儀予テ上請ノ通交付スヘキ旨ヲ東京職工学校ヘ達ス 東京大学所属神田区表神保町十三番地建家ノ内六百八拾壹坪五合ノ木材ヲ東京職工学校ヘ引渡スヘキ旨ヲ東京大学ヘ達ス

三月一日教科書并ニ口授図書伺書式ハ十四年第三十七号達ニ拠ルヘキ旨ヲ大阪中学校東京師範学校東京女子師範学校ヘ達ス 会計法第二拾七条収支現計書及ヒ報告書ノ儀大藏省第五号達書式ニ準シ本年一月十四年度分ヨリ調製シ会計主任ヨリ本省会計局長宛差出スヘキ旨ヲ直轄部局（東京職工学校ヲ除ク）ヘ達ス ○十一日卒業生徒ハ卒業証書有効年限内ニ文部卿ヨリ職務ヲ命スルハ之ヲ辞スルヲ得サルコトニ決定ノ旨ヲ東京師範学校ヘ達ス○十六日教員心得ヲ卒業生徒ニ交付スヘキ旨ヲ東京師範学校東京女子師範学校ヘ達ス○二十二日大学予備門并医学部予科生徒ノ儀ハ特ニ学業ノミナラス品行健康共ニ大学ニ入り其科程ヲ履修スルニ適スヘキ者ヲ陶冶スルヲ期図スル儀ニ付向後其管理等便宜大学生ト相分チ一層予備ノ基礎ヲ鞏固ナラシムルヲ要スルヲ以テ其方法等取調具申致スヘキ旨ヲ東京大学ヘ達ス 四月二十九日十四年度経費中金壹万円減額ノ旨ヲ東京職工学校ヘ達ス 十四年度経費ヘ金貳千円増額交附スヘキ旨ヲ東京女子師範学校ヘ達ス

五月四日当省管理脚気病院本年度限廃止ノ旨太政官ヨリ達ラル、ニヨリ該病審査ノ事ハ更ニ大学医学部ニ於テ管掌致ヘキ旨ヲ東京大学ヘ達ス○十二日備置ノ図書ヲ生徒ニ観覽セシムルハ

教課ノ参考ニ供スルノ旨趣ニヨリ苟モ国紀ヲ紊リ風俗ヲ壞ル嫌アル者等ハ觀覽セシムヘカラサル旨ヲ大阪中学校東京師範学校東京女子師範学校ヘ達ス

六月六日浅草区浅草蔵前片町二十九番地地坪五千八百坪建物式百三十坪ヲ校用トシテ交付スヘキ旨ヲ東京職工学校ヘ達ス○十日学生ノ公衆ヲ集メ學術演説ヲ為スハ教育上不都合ニ付法理文学部第三年級以上医学部本科第二等以上ノ者ヲ除ク外差止ムヘク尤公衆ヲ集メスシテ學術演説ヲ為スニ於テモ不都合無之様取締致スヘキハ勿論ノ儀ニ付時宜ニ因リ差止ルモ苦シカラス但學術ノ演説ヲ為ストキハ勿論政談ニ紛ハシキ儀之ナキ様取締致スヘク且法理文学部第三年級以上医学部本科第二等以上ノ者公衆ヲ集メテ學術演説ヲ為ストキモ不都合之ナキ様精々取締致スヘキ旨ヲ東京大学ヘ^(加註)内達ス 学校生徒(東京大学ヘハ大学予備門并医学部予科生)妄ニ學術演説ヲ為スハ教育上不都合ニ付相成ラス尤公衆ヲ集メスシテ之ヲ為スハ不都合ナシト認ムル分ニ限リ差許シ苦シカラス但學術演説ヲ為ストキハ政談ニ紛ハシキ儀之ナキ様取締致スヘキ旨ヲ直轄学校ヘ内達ス○十七日所属地所并家屋ノ図面ノ儀ハ自今每三年ニ其前年十二月ノ現状ニ拠リ之ヲ新製シ且右年限内ニ変更アルキハ其部分ノミヲ改正シ總テ曆年ノ始三十日以内ニ差出スヘク若シ変更ナクハ其旨届出ツヘキ旨ヲ直轄部局ヘ達ス 東京府脚氣病院本年度限廢セラレ該病理審査ノ事務ヲ取扱フヘキニヨリ従来脚氣病院所属ノ書籍器械備品藥品等ヲ交付スヘキ旨ヲ東京大学ヘ達ス○二十四日會計法第二十一条ニ拠リ各庁現金管守順序并ニ依托順序相定メ本年七月ヨリ施行致スヘキ旨大蔵省ヨリ通達ニ付各部局現金ノ儀モ同省本年第十六号府県達管守順序ニ拠リ取扱フヘキ旨ヲ直轄部局ヘ達ス○三十日東京府脚氣病院十四年度限廢セラレ該病審査ノ事務ヲ取扱フヘキニヨリ本郷向ケ岡弥生町二番地所在ノ該院建物七百九拾貳坪九合八勺四才ヲ交付スヘキ旨ヲ東京大学ヘ達ス七月十日女子師範学科并附属小学校教則改正附属小学校ヲ附属女兒小学校ト改称及ヒ予科ヲ廢シ更ニ附属高等女学校ヲ設クヘキ旨ヲ東京女子師範学校ヘ達ス○十三日大阪中学校ヨリ納付ノ医学用器械ヲ交付スヘキ旨ヲ東京大学ヘ達ス○二十七日明治十五年度經費金ノ儀東京大学ハ金三拾六万四千四百拾円大阪中学校ハ金貳万六千九百四円東京外国語学校ハ金四万五千四百拾円東京師範学校ハ金四万五千五百四円東京女子師範学校ハ金貳万七千五百六拾六円東京職工学校ハ金三万九千八百八拾円東京図書館ハ金九千七百八拾円東京教育博物館ハ金貳万四百四拾円東京学士会院ハ金八千二百七拾円ト相定メタルニ付右金額ヲ以テ諸費一切支弁致スヘキ旨ヲ達ス

八月二十三日東京師範学校ヘ明治十五年度經費中ヘ營繕費トシテ金五千円東京図書館ヘ圖書購求費トシテ金千円別途交付スヘキ旨ヲ達ス 体操伝習所ヘ明治十五年度經費金九千円ト相定メタルニ付右金額ヲ以テ諸費一切支弁スヘキ旨音楽取調掛ヘ同年度經費金壹万貳千六百六拾三円ト決定セル旨ヲ達ス 本郷向ケ岡弥生町二番地元東京府脚氣病院敷地地坪九千七百拾九坪三合九勺七才ヲ交付スヘキ旨ヲ東京大学ヘ達ス

九月十一日金銭出納記簿組織大蔵省本年第二十九号達ニ照準シ

本年間本省局課及ヒ直轄部局長交迭等ハ之ヲ左ニ列挙ス

二月十五日東京大学法学部長兼東京大学予備門長服部一三東京
大学幹事ニ任シ穂積陳重東京大学教授兼東京大学法学部長ニ任
シ杉浦重剛東京大学予備^(加筆)門長ニ任ス

四月二十五日文部少書記官伊澤修ニ会計局副長ヲ免セラレ調査
課長文部権少書記官江木千之會計局副長ヲ命セラル○二十七日
文部少書記官伊澤修ニヲ編輯局副長トス文部権少書記官江木千
之褒賞課長ヲ兼勤ス○二十八日東京大学教授兼東京大学法学部
長文部少書記官穂積陳重調査課長ヲ兼勤ス
六月十四日文部兼少書記官依田百川ヲ報告局副長トス

【文部省事務報告書 明治十
五年全】 2A, 35-5, ②1516